

ブロック活動報告書

担当理事名

岡本菜穂子

【ブロック名】	南関東ブロック
【加入校】	47校(2022年3月現在)
【担当者】	ブロック理事:岡本菜穂子(上智大学) ブロック委員:◎錦戸典子(東海大学)、山口智美(横浜創英大学)、鈴木大地(神奈川工科大学)¥三橋祐子(東海大学) 50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、()所属名
【活動方針】	1. 社会情勢や保健師教育の動向を踏まえ、情報交換や研修を通じた会員校の交流により、各校・ブロック間で現状や課題を共有し、保健師教育の質の向上をめざす。 2. 全国とブロック、各校間での情報の共有、活動の協力に努め、総会・研修会の運営に役割を果たす。
2021(令和3)年度	
達成目標	1. 全保協総会の運営に協力し、円滑な開催に寄与できる。 2. 公衆衛生看護学教育カリキュラム改定に向けた情報交換ができる。 3. 他の地区のブロック活動や各種委員会活動の理解を深め、必要な協力を行う。
活動報告	1. 全国保健師教育機関協議会 定時社員総会運営協力 (ブロック理事) 日時:2021年(令和3年)6月5日(土)10:30~12:00 zoomによるオンライン 2. 第1回南関東、北関東・甲信越ブロック定例会議・研究会兼秋季研修会開催(南関東主催、北関東・甲信越共催) 日時:2021年10月9日(土)14:30~16:00 zoomによるオンライン 参加者81名 【第一部】 定例会 【第二部】 研究会 秋期研修会「多様な状況下における保健師教育の質保証と向上に向けて」を受講し、グループに分かれて意見交換を行った。 3. 第2回南関東、北関東・甲信越ブロック定例会議・研究会開催(北関東・甲信越主催、南関東共催) 日時:2022年1月27日(木) Zoomによるオンライン 参加者79名 【第一部】 定例会 【第二部】 研究会 「保健師教育におけるミニマム・リクワイアメンツを用いた教育評価」(杏林大学大木幸子先生)と「映像教材を用いた基礎教育での工夫とその評価について」(千葉大学石丸美奈先生)の話題提供の後、各大学の最新カリキュラムに向けた教育評価の現状や課題について意見交換を行った。